

《注》

- ・ 下記製品は、“化学物質の安全性に係る情報提供に関する指針”における対象物質ではありませんので、製品安全データシート(MSDS)の類似書式で報告します。
- ・ 下記情報は、現時点で入手できる資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。
- ・ 注意事項は通常取り扱いを対象としたものですので、特殊な取り扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。
- ・ ここに掲載した数値は参考値であって、保証値ではありません。

整理番号：117-0103

管理番号：AP-85-10

制定 2002年09月26日

改定 2011年02月03日

1. 化学物質等及び会社情報

会社名： **タキロン株式会社** 網干工場
 住所： 〒671-1393 兵庫県たつの市御津町苅屋1455番地
 電話番号： 079-322-1031 FAX番号： 079-322-3739
 お問い合わせ電話番号： 079-322-4190 (技術グループ)
 発行部門：環境品質保証部 作成部門：技術グループ

製品名： タキロンスーパーPETプレート (ペテック)

PET 6010, PET 6710,
 PET-####⁽¹⁾, PET-6010A,
 PETM-6010J [プラスチック板]

注(1)：####は色相を表し、下記4桁数字の製品に適用する。

6010, 6710, 6820, 6830, 6920, 6025

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性： 板状の固体で、通常の手扱いは、問題なし。

特定の危険有害性： 通常使用に際しては該当しないが、燃焼した場合の煙・ガスを多量に吸入すると粘膜(目・鼻・喉)を刺激し頭痛、身震い、吐き気、食欲不振を起こす恐れがある。

化学物質等の分類： 可燃性固体(可燃性プラスチック板)

3. 組成, 成分情報

単一製品・混合物の区別： 単一製品

一般名： ポリエチレンテレフタレート(PET)板

化学特性に関する情報：

成分	含有量 (質量%)	構造式	CAS No.	(化審法) 官報公示 整理番号
ポリエチレンテレフタレート	95%以上	$(-\text{CO}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{COO}-\text{CH}_2-\text{C}_6\text{H}_10-\text{CH}_2-\text{O}-)_n$ $(-\text{CO}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{COO}-\text{CH}_2-\text{CH}_2-\text{O}-)_n$	025640-14-6	—
その他着色剤など	5%以下	—	—	—

危険有害成分： なし

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 板状の固体で、該当せず。
ただし、熱加工あるいは切断加工時に発生するガスを大量に吸入したときは、新鮮な空気のある場所に移動すること。
喉、呼吸困難やその他の症状がでたときは、医師の手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 取り扱い上での付着は、問題なし。
- 目に入った場合 : 板状の固体で、該当せず。
- 飲み込んだ場合 : 板状の固体で、該当せず。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : ・水、泡、粉末消火剤を使用する。
・水の使用が冷却効果の観点から望ましい。
- 特定の消火方法 : ・指定の消火剤を使用する。
・可燃性の物を周囲から素早く取り除く。
・燃焼時には炭酸ガスの他に、不完全燃焼により黒煙、一酸化炭素などが発生し、これらの吸入による危険が生じたりする可能性があるため、必要に応じて適切な保護具(耐熱性着衣など)を着用する。
・消火活動は、風上から行なう。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 板状の固体で、該当せず。
環境に対する注意事項 : 板状の固体で、該当せず。
除去方法 : 板状の固体で、該当せず。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 高温で変形を生じ、常温でも経時的にクリープ変形する。
注意事項 : ・火気を近づけない。
安全取扱い注意事項 : データなし。

保管

- 技術的対策 : ・3,000kg以上保管する場合、消防法の指定可燃物に該当しますので、保管などにあたっては各市町村の条例にしたがってください。
・クリープ変形を防止するため、平らな場所に寝かして保管する。
- 混触禁止物質 : 知見なし
- 保管条件 : ・直射日光・紫外線の照射、及び高温・多湿の場所を避けること。
・変質等を防ぐため、横積み、下積みを避けて屋内で保管する。
・立て置き、立て掛けでの保管は、厳禁。
- 容器包装材料 : ダンボール紙、又はクラフト紙(板の両面 ; ポリエチレンマスキング)

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 切断作業等によって分解ガスが発生する可能性がありますので、局所排気装置などを使用し、また近くに手洗い、洗眼などの設備を設けるようにすること。
- 管理濃度 : 知見なし
- 許容濃度 : 知見なし
- 保護具 : 呼吸器の保護 ; 作業条件によって、保護マスクを着用する。
手の保護 ; 作業条件によって、保護手袋を着用する。
目の保護 ; 作業条件によって、保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護 ; 作業条件によって、作業着、安全靴を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

外 観 (容器)： 板状 (板の両面；ポリエチレンフィルムマスクング)
 (物理的状态・色・臭い)： 固体、透明又は色板、臭いなし。
 <6010 及び 6010A;透明, 6710;白, 6820;ブラウンスモーク,
 6830;オレンジブラウン, 6920;グレースモーク, 6025;オレンジ透明>
 <6010J ; 表面マット板>
 p H : 該当せず。
 物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲： ビッカト軟化温度： 65～75℃
 引 火 点 : 知見なし
 発 火 点 : 454℃
 爆 発 限 界 : 知見なし
 密 度 : 1.27～1.30 g/cm³
 溶媒に対する溶解性： 水に不溶

10. 安定性及び反応性

安 定 性 : 紫外線・熱によって劣化する。
 一般的な貯蔵、取り扱いにおいては安定で反応性はない。
 特定条件下で生じる危険な反応： 知見なし
 危険有害な分解生成物： 熱分解、不完全燃焼により黒煙、一酸化炭素などが発生する。

11. 有害性情報

急性毒性： 知見なし 局所効果： 知見なし

12. 環境影響情報

分 解 性： 酸化、腐敗しにくい。 残 留 性： 知見なし 生体蓄積性： 知見なし

13. 廃棄上の注意

残 余 廃 棄 物： 「廃棄物の処理および清掃に関する法律」施行令 第6条に準拠し、
 150mm角以下に破砕して埋め立てるか、燃焼温度800℃以上で焼却し、
 煤塵を280℃以下の低温で除去できる燃焼炉で処理する。
 その他、取り扱いおよび保管上の注意の項記載注意事項を遵守する。
 汚染容器・包装： 包装のダンボールは、ダンボール(紙)類として廃棄する。
 表面保護(マスクング)のポリエチレンフィルムは、プラスチック(ポリエチレン)類として廃棄する。

14. 輸送上の注意

輸送に関する国際規制によるコード及び分類に関する情報： 知見なし
 輸送の特定の安全対策及び条件：
 共 通 ; 取扱いおよび保管上の注意の記載事項に従う。
 陸上輸送 ; 各輸送に定められている輸送方法に従うこと。
 海上輸送 ; 船舶安全法に定めるところに従うこと。
 航空輸送 ; 航空安全法に定めるところに従うこと。

15. 適用法令

消 防 法 : 第9条の3危険物の規則に関する政令第一条の12 別表第4
 指定可燃物 合成樹脂類に該当
 労働安全衛生法 : 対象物質は添加していません。
 毒物・劇物取締法 : 対象物質は添加していません。
 船舶安全法 : 対象物質は添加していません。
 航 空 法 : 対象物質は添加していません。
 P R T R 法 : 対象外 (第一種及び第二種指定化学物質は、添加していません。)

16. その他の情報

参考文献：

- 1) 化学大辞典編集委員会編集 “化学大辞典” 1981, 共立出版社 (東京)
- 2) Edt. Susan Budavari, et. al, “The Merck Index”, 1989, Merck&Co., Inc. (USA)
- 3) 14303 の化学商品, 化学工業日報社発行
- 4) 伊藤 公正編, “プラスチックデータハンドブック” 1980, 工業調査会発行

注 意：

- (1) 本データシートは、化学製品の工業的な一般的な取り扱いについての最新の情報を集めたものですが、危険、有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには、十分注意して下さい。
- (2) 上記情報は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により訂正されることがあります。
- (3) 注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですので、本製品に他の化学物質を混合したり、特殊な取り扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策、評価を実施検討の上、ご利用下さい。
- (4) 本データシートに掲載した数値は、保証値ではありません。